

キャリア・プランニング

[講義] 第3学年 前期 選択 2単位

《担当者名》 齊藤 恵一 (ksaito@hoku-iryo-u.ac.jp) 大平 義隆 (非常勤講師)
廣崎 匡 (本学キャリアアドバイザー)
株式会社マイナビ 株式会社リクルート 株式会社キャリアタス
株式会社北海道新聞社

【概要】

この授業では世の中の仕組みや社会の動向を理解するための基礎的知識を教授し、またそのための実践的方法を紹介する。

【学修目標】

社会の現状と動向に関心を向ける。
進路の如何を問わず、一般の社会人と同じ土俵に立てることを目指す。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	就職活動	就活の基本的な進め方・ルール・注意事項について理解する。	廣崎 匡 齊藤恵一
2	適性検査	進路選択へ向けて自身の適性を知る。	マイナビ 齊藤恵一
3	インターンシップ1	インターンシップの目的や利点について理解する。	マイナビ 齊藤恵一
4	インターンシップ2	参加中のマナーや注意点について実践的に学ぶ。	マイナビ 齊藤恵一
5	SPI能力検査模擬受検	言語・非言語テストの模擬受検を行う。	リクルート 齊藤恵一
6	エントリーシート自己PR作成	自己PR文章作成について学ぶ。	リクルート 齊藤恵一
7	経済学・経営学1	経営学の基礎について理解する。	大平義隆
8	経済学・経営学2	企業の社会的役割について理解する。	大平義隆
9	経済学・経営学3	生産と販売・流通について理解する。	大平義隆
10	経済学・経営学4	商品と付加価値について理解する。	大平義隆
11	経済学・経営学5	事例に学ぶ経営戦略について理解する。	大平義隆
12	キャリアプラン	キャリアプランについて今考えるべきこと	キャリアタス 齊藤恵一
13	新聞活用・情報リテラシー講座	新聞を通して情報リテラシーを高める。	北海道新聞社 齊藤恵一
14	インターンシップ体験談	インターンシップに参加した4年生の講話を通して、インターンシップについての具体的なイメージを描く	齊藤恵一
15	CAB・GAB解説講座と模擬受検	日本SHL社系の適性検査の特徴について知り、模擬受検を体験する。	マイナビ 齊藤恵一

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

各回の課題への取り組みに基づいて評価する。

【教科書】

使用しない。

【参考書】

適宜、資料を配付する。

【備考】

【ICTの活用】

学習教材（授業資料）の配布にはgoogle class roomを利用する。

【学修の準備】

各回ごとに個別の指示が出された場合は、その指示に従って準備をしていくこと。
特に経済学については、各回の予習・復習を心がけること（予習・復習、それぞれ120分程度）。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

DP1. 心の問題にかかわる職業人として必要な幅広い教養と専門的知識を修得している。
DP2. 社会の変化、科学技術の進展に合わせて、教養と専門性を維持向上させる能力を修得している。
上記、心理科学部ディプロマ・ポリシーに適合している。